

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和6年4月5日

事業所名 コペルプラスジュニア本八幡教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			適切な定員で、訓練スペースを確保し療育にあたっている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3			国が定めた基準を満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			玄関以外はバリアフリーになっている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			改善をするために、職員が参画している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			保護者向け評価表の集計結果を従事者全員に周知し、話し合いの場を設けている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			毎月研修をしており、質の向上をはかっている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			ニーズや課題をしっかりと把握し、計画書を作成するよう努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			標準化されたアセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			計画書に基づいて、また前回のレッスンを踏まえてレッスンのプログラムをチームで話し合い同じ方向性を確認して行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			固定化しないよう、課題目標をクリアするために違う方法で行うよう、毎回話し合っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			レッスンの様子を見ながら、適宜組み合わせることで、気持を切り替えて前向きに取り組めるように進めている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			朝会等で毎回必ず打ち合わせをし、内容や役割について確認をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			朝の会での報告や用紙を活用しながら、その場にいなかった職員にも情報共有ができるよう工夫している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			毎回、記録をとっており情報共有をし、検証や改善に繋げている。

	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			定期的におこない、必要に応じて見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3			課題を通して成功体験を積み重ねる機会を設け、自己肯定感が高められるような支援を行うようにしております。また月末月初に希望制で製作の機会を設け（コミュレ）、表現する喜びを体験し出来たという体験を通し、友達や先生と気持ちを共有する機会を設けている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2		1	今年度はサービス担当者会議へ参加する機会がありませんでしたが、機会があれば管理者が率先して参加をする予定。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3			小学校の年間スケジュールを年度初めに提出していただいております。連絡調整は適切に行い、記録をしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	2	現在該当児童なしですが、今後通所される場合は、関係機関と連携を図っていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			保護者様の同意書をいただいた後、情報共有と相互理解に努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2		1	保護者様の同意書をいただいてから情報提供は書面や口頭にてしっかりと行う。

との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3			児童発達支援センターより助言を受けている。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	2	現在、実施なし。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		1	2	機会があれば積極的に参加したい。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			日頃から、保護者様と話す機会を設けさせていただき、共通理解が図れるよう努めている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2		1	プログラムとしての実施はないが、ペアレント・トレーニングを意識した相談業務を行っている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			丁寧な説明をするよう努めている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			日頃から話をさせていただく機会を持ち、必要に応じて助言と支援を行えるよう努めている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			3	現在、保護者会等の活動は行っていない。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			契約時に苦情の受付窓口記載し、口頭でも丁寧に説明をしている。苦情があった際は迅速かつ適切に対応できる体制を整えている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			毎月、コペルン会報を発行し予定等を発行し、日々の状況や予定などをお知らせしている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	3			個人情報情報は施錠出来る棚に保管しており、個人情報保護について職員で確認している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			絵カードや文字等で、意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	実施していない。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3		各マニュアルを整備し、事業所でいつでも閲覧可能としている。緊急時対応、感染症対策など、職員間で研修・訓練を行っている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年 5 月、11 月に防災訓練を実施し、11 月の避難訓練(実際の避難場所までの移動訓練)には全ご利用者様にご参加いただいている。</li> <li>・訓練では、職員の役割確認、利用者様の誘導・救助確認、避難時持ち出し袋の確認等実施している。</li> </ul>
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		・事業所内で虐待防止委員会を設置している。また、毎年度必ず、県開催の虐待防止研修を受講している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3		契約時にしっかりとご説明し同意書をいただいている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		食事の提供はありませんが、小麦粉・片栗粉等を教材として使用する場合、保護者様に確認をさせている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		共有している。